

3. 方程式の応用 ①

ステップ 1 方程式の解に関する問題

基本パターン(1)

- ▼ x についての方程式 $x+a=4x-a$ の解が $x=2$ のとき、 a の値を求めなさい。

$x+a=4x-a$ に $x=2$ を代入すると、

$$2+a=4 \times 2 - a$$

$$2+a=8-a$$

$$2a=6$$

$$a = \boxed{3}$$

解が $x=2$ だから、方程式に代入すると、等式は成り立つはず

ポイント

解が与えられているときは、まず、方程式に解を代入！

ステップ 2 数に関する問題

問題の意味をよく考え、等しい数量の関係を見つける。

基本パターン(2)

- ▼ある数の5倍から8をひいた数は、もとの数の3倍と等しくなった。ある数を求めなさい。

- ある数を x とすると、
 $\frac{\text{ある数の5倍から}}{8\text{をひいた数}} = \frac{\text{もとの数}}{\text{の3倍}}$
- 方程式は、 $5x-8=3x$

$$2x=8$$

$$x = \boxed{4}$$

注意

この解が問題の答えとは限らない

- $4 \times 5 - 8 = 12$, $4 \times 3 = 12$ より
これは問題に合っている。

答え $\boxed{4}$

発展パターン(1)

(かきこみ) (かきこみ)

- ▼十の位の数が5である2けたの整数がある。この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえた整数は、もとの整数より18大きい。もとの整数を求めなさい。

- もとの整数の一の位の数を x とすると、

もとの整数	十の位	一の位	$50+x$
入れかえた整数	x	5	$10x+5$

$$\text{入れかえた整数} = \text{もとの整数} + 18$$

- 方程式は、 $10x+5=50+x+18$ → よって、もとの2けたの整数は…

$$9x=63$$

$$x = \boxed{7}$$

大切

確認 2けたの整数
一 (十の位) (一の位)
 $10a+b$

答え $\boxed{57}$

もとの整数の一の位の数

答え

基本1 ▶ 3

基本2 ▶ ④ ① 4

発展1 ▶ ⑦ ④ 57

他の文字をふくむ x についての方程式で、 x の解が与えられているとき、まず、解の値を代入する。そして、他の文字についての方程式を解く。

トライ 1

次の x についての方程式 $3(x+5)-2a=8$ の解が $x=-3$ のとき、 a の値を求めなさい。

$$3(x+5)-2a=8 \quad | \quad x = -3 \text{を代入する}$$

$$3(-3+5)-2a=8$$

$$6-2a=8$$

$$-2a=8-6$$

$$-2a=2$$

$$a = -1$$

ポイント

方程式を使って問題を解く手順

- ① 求めるもの(わからない数量)を x で表す。
- ② 等しい関係にある数量を見つけ、方程式をつくる。
- ③ 方程式を解く。
- ④ 方程式の解が、問題に合っているかどうかを確かめる。

トライ 2

ある数の4倍に2を加えた数は、もとの数の6倍から10をひいた数と等しくなった。ある数を求めなさい。

ある数を x とすると

$$\text{方程式は } 4x+2 = 6x-10$$

$$-2x = -12$$

$$x = 6$$

$$(6 \times 4 + 2 = 26, 6 \times 6 - 10 = 26 \text{ より})$$

これは問題に合っている。

この問題の場合
もとの数とは
ある数のことと
等しい。

トライ 3 十の位の数が7である2けたの整数がある。この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえた整数は、もとの整数より27小さい。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① もとの整数の一の位の数を x として、 x についての方程式をつくりなさい。

もとの整数 … $70+x$

入れかえた整数 … $10x+7$ (または $70+x = 10x+7+27$)

- ② ①の方程式を解いて、もとの整数を求めなさい。

$$x = 4$$

よって、もとの2けたの整数は

$$\boxed{74}$$

発展パターン(2)

▼ 連続する3つの整数があり、その和は36である。この3つの整数を求めなさい。

- 3つの整数の真ん中の数を x とする。

連続する3つの整数は、 $x-1, x, x+1$ と表される。

- 方程式は、 $(x-1) + x + (x+1) = 36$

$$x-1 + x + x+1 = 36$$

$$3x = 36$$

$$x = \boxed{12}$$

真ん中の数を x とすると計算が楽

3つの整数の和が36

真ん中の数

よって、連続する3つの整数は…

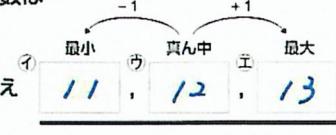
答え $\boxed{11}, \boxed{12}, \boxed{13}$

参考

連続する3つの自然数

【例】 $4, 5, 6$

$-1 + 1$



トライ(4)

連続する3つの整数があり、その和は108である。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① 真ん中の数を x として、 x についての方程式をつくりなさい。

連続する3つの整数は $x-1, x, x+1$ と表される。

方程式は $(x-1) + x + (x+1) = 108$

1つ前 真ん中 1つ後ろ

- ② ①の方程式を解いて、連続する3つの整数を求めなさい。

$$3x = 108$$

$$x = 36$$

よって、連続する3つの整数は

$$\boxed{35, 36, 37}$$

ステップ(3) 代金、個数に関する問題

基本パターン(3)

- ① 1個60円のみかんを何個か買って、40円のかごにつめると、代金はちょうど400円であった。このとき、みかんを何個買ったか。

- みかんを x 個買ったとする。 答えを x とする

$$(みかんの代金) + (カゴ代) = (\text{代金の合計})$$

- 方程式は、 $60x + 40 = 400$

$$60x = 360$$

$$x = \boxed{6} \quad \text{答え} \quad \boxed{6} \text{ 個}$$

- ② パン4個と120円のジュースを1本買って、500円出したらおつりが60円であった。このとき、パン1個の値段はいくらか。

◆ 問題をスコア

- パン1個の値段を x 円とする。

$$(\text{出した金額}) - (\text{代金}) = (\text{おつり})$$

- 方程式は、 $500 - (4x + 120) = 60$

$$500 - 4x - 120 = 60$$

$$-4x = -320$$

符号に注意

$$x = \boxed{80} \quad \text{答え} \quad \boxed{80} \text{ 円}$$

$$4x + 120 = 500 - 60$$

計算式

トライ(5)

1000円で、1個150円のケーキを何個か買って、100円の箱に入れてもらうと、おつりは300円であった。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① ケーキを x 個買ったとして、 x についての方程式をつくりなさい。

$$1000 - (150x + 100) = 300$$

または、

$$(150x + 100) = \boxed{1000 - 300}$$

支払った金額

$$150x = 600$$

$$x = 4$$

4個

基本学習

- ▼ みかん 10 個を兄弟 2 人で分ける。
兄が x 個もらうとき、弟は何個も
らえるか。

ポイント

残りの数の表わし方

(みかんの数) - (兄がもらう数) = (弟がもらう数)

10 - x (個)

基本パターン(4)

どうぞ元気にして、答えて下さい。

- ▼ 1 個 140 円のりんごと、1 個 60 円のみかんを合わせて 12 個買ったら、代金の合計は 1040 円になった。
りんごとみかんをそれぞれ何個買ったか。

- りんごの個数を x 個とすると、みかんの個数は $(12-x)$ 個と
表される。

表で考えると、

	りんご	みかん
1 個の値段(円)	140	60
個 数(個)	x	$12-x$
代 金(円)	$140x$	$60(12-x)$

代金の合計は 1040 円

• 方程式は、 $140x + 60(12-x) = 1040$

まず両辺を 10 でわる

$14x + 6(12-x) = 104$

$8x = 32$

$x = 4$

• みかんの数は、 $12 - 4 = 8$

答え りんご… 4 個、みかん… 8 個

トライ(6)

- 1 本 80 円の鉛筆と、1 本 120 円のボールペンを合わせて 10 本買ったら、代金の合計
は 880 円になった。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① 鉛筆を x 本買ったとして、 x についての方程式をつくりなさい。

$$\frac{80x + 120(10-x)}{\downarrow \text{鉛筆の値段} \quad \downarrow \text{ボールペンの値段} \quad \downarrow \text{合計}} = 880$$

- ② ①の方程式を解いて、鉛筆とボールペンをそれぞれ何本買ったか求めなさい。

$$\begin{aligned} 80x + 1200 - 120x &= 880 \\ -40x &= -320 \\ x &= 8 \end{aligned}$$

鉛筆 8 本
ボールペン 2 本

答え

基本学習 x 基本4 $\frac{x}{12-x}$

14

8

4

8

練習問題

たくさん解いて、解き方を工夫したり、計算に慣れよう！

ついでに計算しましょう。

- 1 次の x について方程式の解が [] のとき、 a の値を求めなさい。 ◀ 基本1

- ① $x+a=2x+5$ [$x=2$] $a=1$ ② $3x-a=5x+8$ [$x=-2$] $a=-4$ ③ $-x+7=-2x+2a$ [$x=3$] $a=5$
 ④ $-x+8=4x+3a$ [$x=4$] $a=-4$ ⑤ $-3x+2a=-x-a$ [$x=6$] $a=4$ ⑥ $2x-3=ax+1$ [$x=-4$] $a=3$
 ⑦ $4x+a=3(x-a)$ [$x=4$] $a=-1$ ⑧ $2(x+4)=x-4a$ [$x=0$] $a=-2$ ⑨ $5(x+a)=2(2x-a)$ [$x=-7$] $a=1$

$7x+6=10x$

- 2 次の問いに答えなさい。 ◀ 基本2

- ① ある数の 7 倍に 6 を加えた数は、もとの数の 10 倍と等しくなった。ある数を求めなさい。 ある数は 2
 ② ある数の 2 倍から 3 をひいた数は、もとの数の 6 倍に 5 を加えた数と等しくなった。ある数を求めなさい。

$2x-3=6x+5$ ある数は -2

- 3 次の問いに答えなさい。 ◀ 発展1

- ① 十の位が 6 である 2 けたの整数がある。この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえた整数は、もとの整数より 9 大きい。もとの整数を求めなさい。 $60+x+9=10x+6$ 67
 ② 一の位が 2 である 2 けたの整数がある。この整数の十の位の数と一の位の数を入れかえた整数は、もとの整数より 54 小さい。もとの整数を求めなさい。

$10x+2-54=20+x$ 82

4 次の問いに答えなさい。 ◀発展2

① 連続する3つの整数があり、その和は69である。この3つの整数を求めなさい。

真ん中の数をxとする

$$(x-1) + x + (x+1) = 69$$

$$x=23$$

② 連続する4つの整数があり、その和は98である。この4つの整数を求めなさい。

はじめの数をxとする

$$\begin{array}{l} x, x+1, x+2, x+3 \\ \hline 22, 23, 24, 25 \end{array}$$

5 次の問いに答えなさい。 ◀基本3

$$x + (x+1) + (x+2) + (x+3) = 98$$

$$x=23$$

$$23, 24, 25, 26$$

① 1個10円のあめを何個か買って30円の袋につめると、代金はちょうど200円であった。あめを何個買ったか求めなさい。

$$10x + 30 = 200$$

$$17\text{個}$$

② おにぎりを6個と150円のペットボトルのお茶を1本買って、1000円出したらおつりが130円であった。おにぎり1個の値段を求めなさい。

$$6x + 150 = 1000 - 130$$

$$120\text{円}$$

③ 1000円で1個80円のりんごを何個か買って、50円の箱に入れてもらうと、おつりは230円であった。りんごを何個買ったか求めなさい。

$$1000 - (80x + 50) = 230$$

$$9\text{個}$$

6 次の問いに答えなさい。 ◀基本4

① 1個120円のりんごと、1個80円のみかんを合わせて15個買ったら、代金の合計は1600円であった。

$$\begin{array}{l} \text{りんごとみかんをそれぞれ何個買ったか求めなさい。} \\ x \quad 15-x \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{りんご} 10\text{個} \\ \text{みかん} 5\text{個} \end{array}$$

② 1本60円の鉛筆と、1本80円のボールペンを合わせて18本買ったら、代金の合計は1180円であった。

$$\begin{array}{l} \text{鉛筆とボールペンをそれぞれ何本買ったか求めなさい。} \\ x \quad 18-x \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{鉛筆} 13\text{本} \\ \text{ボールペン} 5\text{本} \end{array}$$

③ 1個150円のりんごと、1個120円のキウイを合わせて14個買って、80円のかごに入れてもらうと、代金の合計は2000円であった。りんごとキウイをそれぞれ何個買ったか求めなさい。

$$\begin{array}{l} \text{りんごとキウイをそれぞれ何個買ったか求めなさい。} \\ x \quad 14-x \end{array}$$

$$150x + 120(14-x) + 80 = 2000$$

$$\begin{array}{l} \text{りんご} 8\text{個}, \text{キウイ} 6\text{個} \end{array}$$

上級クラスは解かせてみよう！

応用問題

さあ、チャレンジしてみよう！あきらめずに最後までトライ！

1 次のxについて方程式の解が [] の中のとき、aの値を求めなさい。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{2}x - \frac{3}{4} = \frac{2}{3}x + 2a \quad [x=-3]$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3x-a}{2} = \frac{x+2a}{3} \quad [x=4]$$

$$a = -\frac{1}{8}$$

$$a=4$$

2 次の問いに答えなさい。

① ある数に4を加えてから3倍にした数は、もとの数の5倍より12小さくなかった。ある数を求めなさい。

$$3(x+4) = 5x - 12$$

$$12$$

② 十の位の数と一の位の数の和が9である2けたの整数がある。十の位の数と一の位の数を入れかえた整数は、もとの整数より27小さくなかった。もとの整数を求めなさい。

$$10x + (9-x) = 10(9-x) + x$$

$$63$$

③ 連続する3つの偶数があり、その和は144である。この3つの偶数を求めなさい。

$$x-2, x, x+2$$

$$(x+2) + x + (x-2) = 144$$

3 次の問いに答えなさい。

$$x=48$$

$$46, 48, 50$$

① 1個110円のショーキリームと、1個90円のエクレアを合わせて12個買って、50円の箱に入れてもらった。1300円払うと、10円のおつりがあった。ショーキリームとエクレアをそれぞれ何個買ったか求めなさい。

$$110x + 90(12-x) + 50 = 1300 - 10$$

$$x$$

$$12-x$$

$$\begin{array}{l} \text{ショーキリーム} 8\text{個} \\ \text{エクレア} 4\text{個} \end{array}$$

② はな子さんは、1個80円のケーキと1個100円のケーキを合わせて20個買いに行った。ところが、この2種類のケーキの個数を間違えて逆に買ったため、予定の金額より40円安くなかった。はな子さんは、1個80円のケーキを、最初何個買う予定だったか求めなさい。

$$80x + 100(20-x) - 40 = 80(20-x) + 100x$$

$$9\text{個}$$